

ラインアンプ

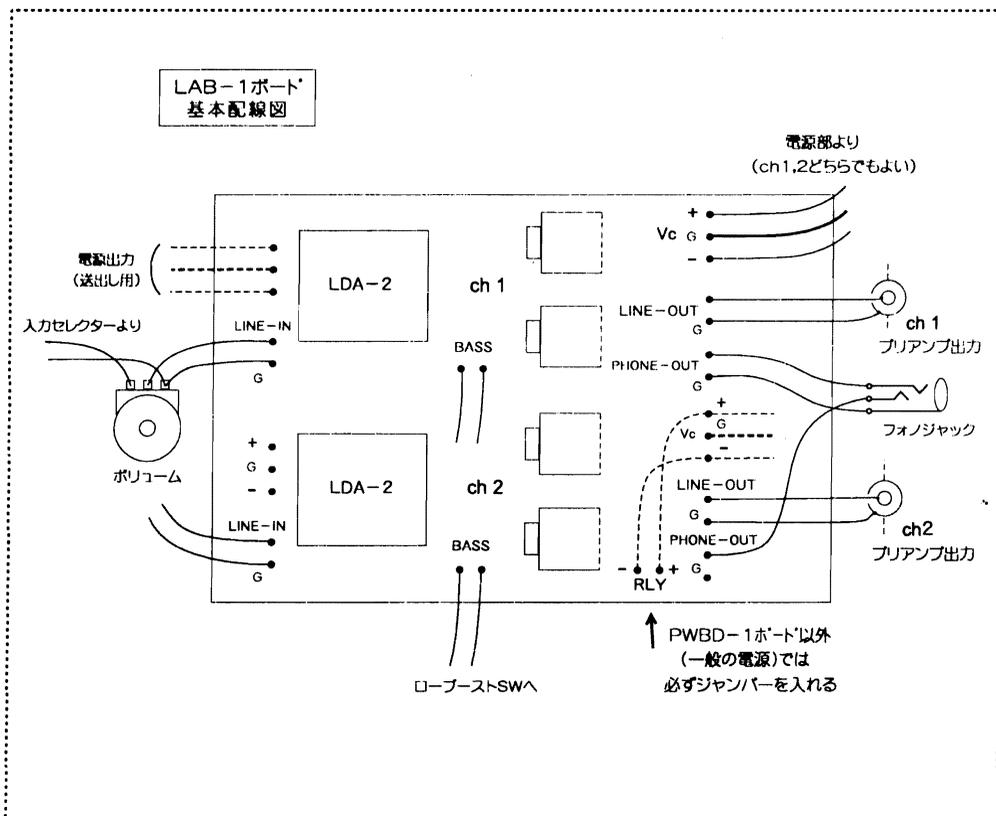
【LAB-1】

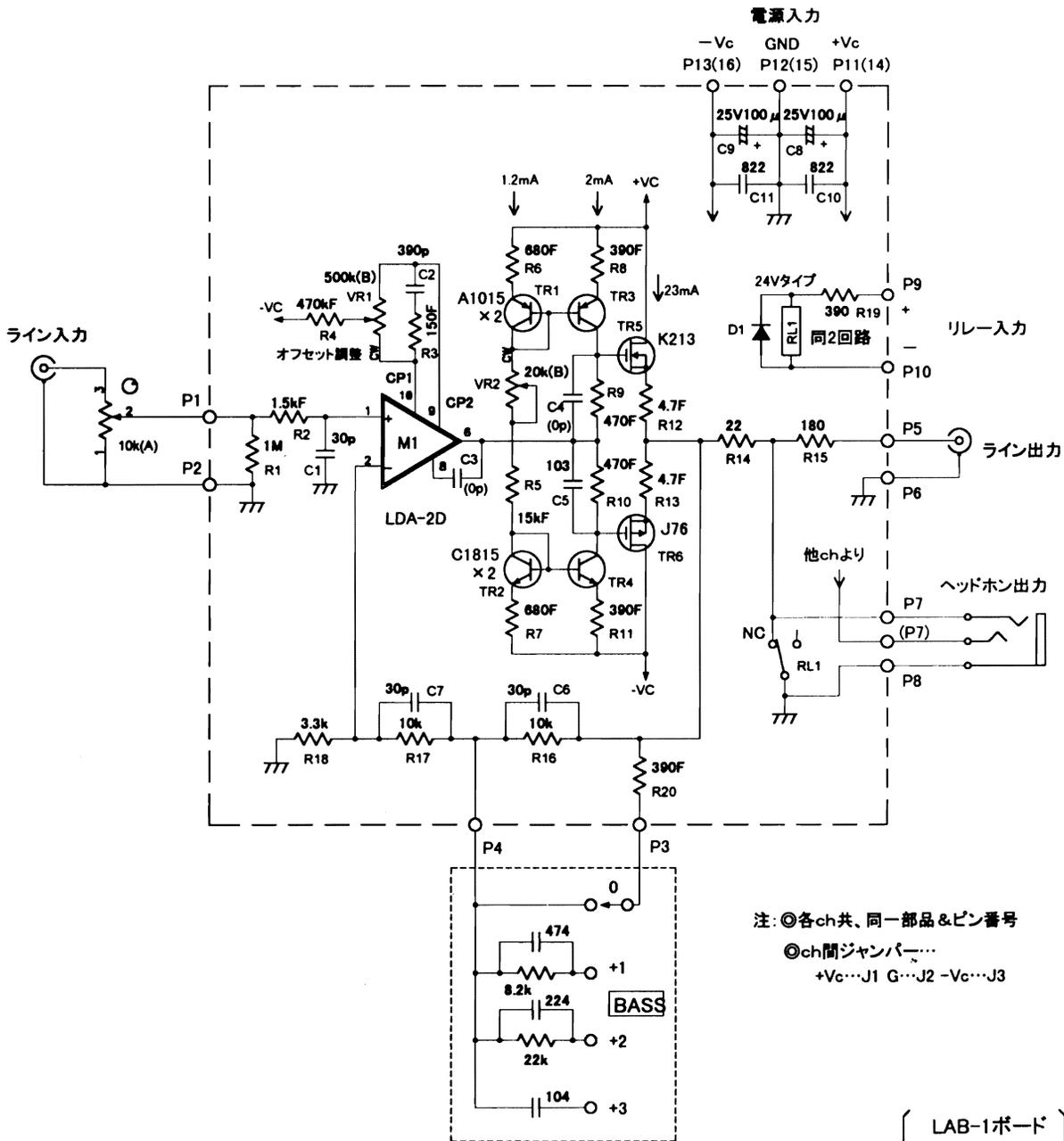
使用上の注意

- (1) このアンプはゲインが小さいため、DCサーボを使用することなく完全な直流アンプになっています。
- (2) 出力段をMOS-FETで強化していますので、低入力抵抗のパワーアンプや、30Ω以下のヘッドホンに対しても十分なドライブが可能です。
LDA-2と出力バッファ間の回路は複雑に見えますが、出力FETのためのバイアス回路です。
- (3) ローブースト回路の定数は、好みにあわせて変更してもかまいません。実験で決めてください。

なお、ローブースト機能を使用しないときは、BASSのP3/4のピンを必ずショートしてください。

- (4) ローブーストの段階をスイッチで切替えるときは、最短距離で配線し、かつ、シャーシーとの間の静電容量（ストレージキャパシティー）がなるべく少なくなるように配慮してください。
（#22程度の線材を使用し、シールド線は使用しないで下さい）





注: ◎各ch共、同一部品&ピン番号
 ◎ch間ジャンパー…
 +Vc…J1 G…J2 -Vc…J3

〔 LAB-1ボード 〕
 回路図 (片ch)